

# 議会ニュース

・委員会レポート①

## 観光について

**意見** 観光協会や商工会などへの直接的な支援や補助だけでなく、行政と議会が一緒に、海外からの観光客増加などを図る観光振興の推進を願いたい。道南方面では、海外からも人が来て、ペンションを経営するなどで人口が増えている地域もある。佐呂間町でも不可能ではないと思うのでお願いしたい。

**問** 佐呂間に何があるか聞かれたときに、「海がある」みたいな話しかできない。人口減少に歯止めをかけるためにも、外向きの対応が必要では。

**答** 佐呂間の一つの目玉は、幌岩山周辺の整備だと思いません。オホーツク海や知床連山まで見える日もあり、登られた人は景観に驚かれています。しかし、交通インフラが整備されておらず、課題であると思われまます。

**問** 道の駅から展望台までのゴンドラ整備の話もあったのでは。

**答** 展望台の整備も含めて、これからの課題だと思えます。佐呂間の魅力発信というのもテーマの一つであると思えます。

**問** 小清水町にツーリストセンターができた。参考にしていいのでは。ツアーガイドではないが、地域一体が通り道になる国道があり、幌岩山も含めたサロマ湖の開発を。

**答** これからの観光は、ソーンとして考えていかなければならないと思います。佐呂間だけが良ければいいということにはならないと思います。企業を誘致するのも一つの方法かもしれません。

**意見** 小清水町は、原生林保護運動が30年位前からあって、その延長線上に今回のツーリストセンターがある。そういう歴史もあって初めてできることもあるので、ノウハウを伝授してもらう必要があると思う。

佐呂間高校入学生徒の減少と生徒の流出について

**問** 佐呂間高校への進学率が下がっている。今年に限っては3分の1が他校へ進学している。地元の子が佐呂間高校に進学することにより地元での就職に繋がると思うが。

**答** 高校が無くなるということは、地域にとっても大変な痛手であることから、小中高の連携を強く進めて、佐呂間高校への進学率を上げられるようにしていくこと、また、小学校から始めた少年団活動が中学、高校と繋げていくような努力も必要だと思えます。

**問** 佐呂間高校でも進学率を上げられるように、学習講師を招いて学習支援をしてはどうか。塾などを開くことも良いかと思う。

**答** 何らかの対策をしていかないと生徒が減少、そして先生の人数も減っていくこととなります。佐呂間高校の先生も熱心なので大学への道はできると思っています。

教育しやすい町づくりと定住促進について

**問** 子どもの医療関係は手厚いので、次に何を考えるかと言ったら教育、教育のしやすい町づくりを進めてほしい。

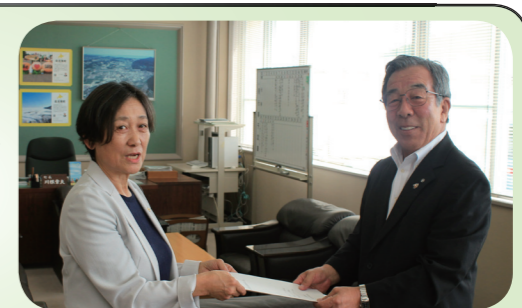
**答** 島根県海士町では高校生を呼び込んで塾を作り、支援をして町に定着してもらっている。そういうことを行政も我々議員も一緒にやっていかないといけないと思います。

**問** 農協、漁組、商工会などの関係団体と会合の場を設けたことがあるか。

**答** 商工会や漁組関係者の方々はあります。TMR事業の時に農協の方々にお話を聞いたことはあります。社会教育委員からテーマに沿って議員への参加依頼があり、参加することがあります。

**問** 議会と町理事者（町長など）の関係性について教えてください。

**答** 議会と理事者の関係の一つの役割として、議会は町理事者のチェック機能を果たす役割があると思えます。



町長に報告書を提出する但木委員長

今回の懇談会でいただいた質問に対する答弁や意見を取りまとめで記載しました。  
 なお、これらの内容は平成30年6月6日に、但木議会活性化等特別委員長から町長へ提出しております。  
 また、当日アンケート調査を実施し、ご出席いただいた22人の方にご協力いただきました。皆様のご協力に心よりお礼申し上げます。  
 （アンケート結果は15ページに掲載）

# 委員会レポート

30年5月

30年7月

## 常任委員会で現地調査を実施

総務福祉

常任委員会

サンガーデンさろまを

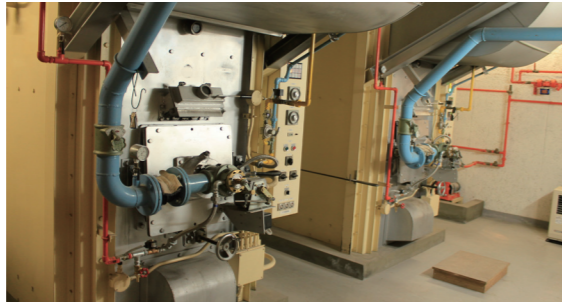
調査視察

6月6日

- ◎所管事務調査
- ①褒賞条例の一部改正
- ②税条例等の一部改正
- ③国民健康保険税条例の一部改正
- その他

常任委員会終了後、現地調査を実施し、①サロマ斎場、②栄地域交流センター、③総合公園、④小公園、⑤サンガーデンさろまを視察しました。

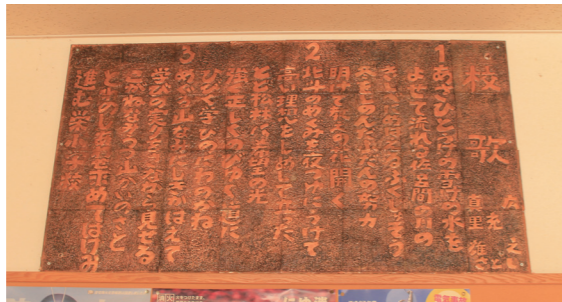
①サロマ斎場は町内葬儀に必要な施設であり、今後も適切な維持管理が望まれます。



改修した火葬炉（サロマ斎場）

②栄地域交流センターは旧栄小学校の廃校後、体育館を用途変更したのですが、これからも有効活用されることを望みます。

③総合公園は経年劣化により撤去や、使用禁止となっている施設がありますが、今後の利用計画も含め、適切な管理を望みます。



旧栄小学校歌（栄地域交流センター）

④小公園は近隣に保育所や住宅街もあり、今後も適切な管理を望みます。

⑤サンガーデンさろまは昨年ボイラー工事をを行い、入居環境の充実が図られました。今後高齢化の進行が予測されるため、老人福祉施設の拠点の一つとして取り組んでいきたいと思えます。



サロマ福祉会から説明を受ける（サンガーデンさろま）



管理状況を視察（総合公園）

# 議会ニュース

- ・委員会レポート③
- ・議会懇談会アンケート結果

# 議会ニュース

- ・委員会レポート②

## 議会運営委員会

### 第2回定例会運営について協議を進める

■6月18日  
◎第2回定例会運営について  
①一般質問の提出状況及び概要説明  
②議案等の提出状況及び概要説明

## 議会広報特別委員会

### 議会だより115号を編集

■6月20日  
◎所管事務調査  
・議会だより115号の発行について  
■7月18日  
◎所管事務調査  
・議会だより115号の発行について

## 産業文教常任委員会

### 若佐小学校を調査視察

■6月7日  
◎所管事務調査  
①財産(旧若里小学校)の無償貸与  
②商工会巡回指導車購入事業  
③除雪センター高圧洗浄機更新事業  
その他

常任委員会終了後、現地調査を実施し、①若佐小学校、②百年広場、百年パークゴルフ場、百年ゲートボール場、③浜佐呂間第2団地を視察しました。  
①若佐小学校では小規模校の利点を生かし、地域と協力連携した学校経営が行われており、今後も学校、PTA、地域が一体となり取り組んでいってほしいと願います。校舎については昨年、一昨年と改修工事を実施し長寿命化が図られていました。  
②百年広場、百年パークゴルフ場、百年ゲートボール場は、ゲートボール場の一部を



授業を視察(若佐小学校)

駐車場に造成し、利便性、安全性が向上されました。  
③浜佐呂間第2団地は老朽化が見られるが、入居はまだ可能であり、今後の団地の管理計画も含め、適切な維持管理を願います。  
■6月19日  
◎所管事務調査  
①北海道主要基幹農作物種子条例の制定に関する意見書の提出について  
②「これからの高校づくりに関する指針」を見直し、機械的な高校統廃合を行わないことを求める意見書の提出について



昭和50年に建設(浜佐呂間第2団地)



新たに造成した駐車場を視察(百年広場)

## 議会活性化等特別委員会

### 議会懇談会の結果とりまとめを協議

■5月7日  
◎議会懇談会の実施結果について  
■5月31日  
◎議会懇談会の結果の取りまとめについて  
4月18日に若佐会場と佐呂間会場で開催した議会懇談会の結果について協議しました。

## 町立診療所に 関する特別委員会

### クリニックさろまの運営について

■6月20日  
◎所管事務調査  
①平成29年度収支決算  
②平成30年度事業計画  
③町立診療所指定管理者の指定手続きについて  
平成29年度収支決算及び平成30年度事業計画と、平成31年度以降の指定管理者の指定手続きについて報告を受けました。



議会懇談会・若佐会場

## 議会懇談会アンケート結果

- 問1. 懇談会の説明はわかりやすいか  
①わかりやすかった 16名 ②わかりづらかった 1名 ③どちらともいえない 5名
- 問2. 懇談会を今後も開催すべきか  
①思う 21名 ②思わない 0名 ③どちらともいえない 1名
- 問3. 開催地はどこが適当か(複数回答)  
①佐呂間市街 16名 ②若佐 14名 ③浜佐呂間 8名 ④その他 1名(各自治会単位) ※未回答1名
- 問4. 懇談会の進め方はどうか  
①良かった 14名 ②まあまあ良かった 8名 ③良くなかった 0名 ④その他 1名

## 全道議員 研修会に参加



講師のお二人(左・岩井氏、右・加来氏)

7月3日、札幌市で開催された北海道町村議会議員研修会に、本町から10名の議員が参加しました。  
研修会では、歴史家作家の加来耕三氏が「明治維新から150年、現在そして未来を考える」との演題で、どうすれば歴史を日常生活で活用できるようにするかについて講演され、続いて日本大学法学部教授の岩井奉信氏が「現在日本政治と政局のゆくえ」との演題で、今後の憲法改正の動きや国政の行方について講演されました。